

## 大阪市立市岡東中学校

# 元気アップ便り

元気アップコーディネーター 千葉清二

こんにちは。そして明けましておめでとうございます。今年もみなさんにとって、よき年でありますように祈念いたします。

さて、今月は1、2年生は「百人一首大会」が予定されていますね。「百人一首」は私は世界に誇れる日本文化の一つであり、これが中学校の行事として継続されていることに敬意を表します。体育大会や文化祭をはじめ、たくさんの行事は企画・運営から、目に見えない裏方の仕事など、とても大変なんです。やはり中学校生活に「なくてはならない」活動であり、みなさんの将来にきっと大きく役立つことと思います。先月の「ほけんだより」の「絆を大事にすることの…喜び」の文面でも行事の重要性を述べられていました。みなさんも同感と思いますが、それとともに行事をしっかりと実行していただく先生方の努力にも「感謝する心」をもちましょう。

ところで「百人一首大会」は今では競技カルタに進化し、1月に近江神宮で開催される名人位・クイーン位決定戦が最高峰です。高校選手権を題材として『ちはやふる』が漫画や映画で大ヒットしたのでみなさんもよくご存じのことと思います。図書室にも小説版がありますよ。

みなさんも競技するうえで「1字きまり」例えば「む」といえば、寂蓮法師の「むら雨の露もまだひぬ榎の葉に」しかなく、下の句の「霧たちのぼる秋の夕ぐれ」を取ればいいのです。

歌の意味は秋の夕暮れ、にわか雨が通り過ぎていったあと、その露もまだ乾かない針葉樹の葉群に霧がたちのぼっていくということで、「ひぬ」の「ひ」は「干」、つまり乾くこと。「ぬ」は打消の助動詞「ず」の連体形。榎は杉・檜の類の針葉樹を示します。秋の夕暮れの雄大な情景を見事に詠んだ歌であり、この句は寂蓮法師の境遇や生きざまを知ると本当にいい歌だなあと感じますね。

私も「1字きまり」は「むすめふさほせ」と習いました。「2字きまり」は42首あるので覚えるのは少し大変ですよ。逆に「きみがため」と「あさぼらけ」は2つあるので「お手つき」にならないようにしましょう。

3年生は受験直前で時間に余裕がないでしょうが、「息抜き」の一つとして楽しんではいかがでしょうか。勉強に頭が疲れたときは例えば散歩や体操など「息抜き」は大切なことで、かえって勉強の効率が上がりますよ。

### 3年生のみなさんへ

元気アップ学習会は本日より実力テスト対策、その後学年末テスト対策を実施し、いよいよ私学直前対策を実施します。先月申し込み書を配布しましたが、今からでも「頑張るぞ」と意気込んでいる人は大歓迎しますので是非早急に申し込みをしてください。